

墨田区議会 Liberal Democratic Party 自由民主党だより



■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/田中邦友 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

墨田区制及び区議会開設



昭和22年、東京都心部が35の行政区から23の特別区に再編され、本所区と向島区は統合、墨田区が誕生しました。横綱に開庁した区役所は、平成2年に吾妻橋に移転し現在に至ります。先日9月2日、「墨田区制施行70周年記念式典」がトリフォニーホールで開催されました。墨田区議会は現在第18期、31名の議員が所属しています。

INDEX

- ・第三回定例会が開催されました
- ・本会議質問 区長・教育長へ問う 代表質問(加藤拓) 一般質問(中沢みり・佐藤篤)
- ・常任委員会ダイジェスト
- ・議会改革進行中!
- ・墨田区議会自民党 議員紹介
- ・全国市議会議長会表彰
- ・編集後記



鐘紡:昭和29年(1954) 白鬚東団地

プレス工場:昭和51年(1976)

京成電車 荒川駅

皮革工場作業風景:昭和36年(1961)

すみだ生涯学習センター

アサヒビール

橋館通り商店街:昭和36年(1961)

第二庁舎

隅田川 両国川開き:昭和30年(1955)



第一庁舎

現在の東京スカイツリー®がある場所です

花王石鹸工場:昭和59年(1984)

日立コンクリート工場:昭和40年代(1965)

京成押上駅:昭和32~33年(1957~1958)

メリヤス工場:昭和54年(1979)

錦糸町商店街:昭和36年(1961)

すみだ郷土文化資料館 すみだの街角2 新収・初公開資料から見る近現代

平成29年10月7日(土)~平成30年1月14日(日) ◆入館料:個人100円 ◆団体(20名以上)80円
◆休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)・第4火曜日 *12月29日~1月2日 墨田区向島 2-3-5
◆時 間:午前9時~午後5時 *入館は4時半まで 電話:03(5619)7034

両国リバーセンタープロジェクトの事業予定者決定!

(東京都墨田区横綱1丁目2番15号)

両国リバーセンタープロジェクトとは、民間の資金と提案により両国防災船着場に隣接する都有地と区有地に、水辺のにぎわい創出と防災性の向上に資する複合施設を整備運営するものです。この度、実施事業者がヒューリックを代表とする企業グループに決定しました。両国水辺ライン発着所、ホテル、区の子育て施設を備える複合施設が平成32年6月頃誕生予定です。



刀剣博物館がオープンします!

(墨田区横綱1-12-9)

現在、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が両国公会堂跡地に「刀剣博物館」を建設中。同施設は平成30年1月19日オープン予定です。1階に講堂、地域情報コーナー、ラウンジ、カフェ、2階に事務室、収蔵庫、学芸員室、刀剣審査室、3階に展示室の3フロア構成です。美しい安田庭園を眺めながら、日本の伝統文化に触れてみませんか。



平成29年度「墨田区学習状況調査」結果報告

墨田区学力向上新3カ年計画に掲げる目標の達成へ向け、初年度(平成28年度)の学力進捗状況の報告が行われました。原則小学2年生から中学3年生を対象とした学力到達度調査と意識調査で、反復学習の効果等により、昨年度と比べ学力の上昇や改善の傾向が確認できました。今後も我が会派は学力向上施策を力強く推し進めてまいります。

決算特別委員会が開催されています。

平成28年度の決算特別委員会が10月17日から11月7日まで開催されています。しもむら緑委員長の下、滝澤良仁委員、田中邦友委員、樋口敏郎委員、福田はるみ委員、加藤拓委員の計6名が精力的に審議しています。墨田区役所17階委員会室ではどなたでも傍聴が可能、インターネット中継もマルチデバイスで視聴頂けます。

区長・教育長へ問う

代表質問



墨田区議会議員
加藤 拓

平成29年度都区財政調整算定結果について

問 当初予算よりも10億円を超える減の算定結果となったが、①来年度以降の見通しと、②当面の予算執行への対応は。

答 ①都区財政調整交付金の主な財源である法人住民税の国税強化が予想される。これまで年度以降も厳しい状況が予想される。これまでに上の事務事業の見直しと再構築を指示した。②今年度については再調整の状況を注視しながら、経費の削減等に対応していく。

大学誘致について

問 文部科学省が、平成30年度以降は23区内に定員増を伴う私立大学・短大の学部・学科新設を認めないという告示改正案を出した。大学誘致を進める本区にとつては非常に強い懸念がある。①本区の対応は。②現在の大学誘致の協議状況は。

答 ①区長自ら文部科学省及び「まち・ひと・しごと創生本部」に要望書を提出した。23区区長会としても同様の要望活動を行っている。改正案に対するパブリックコメントにも、適正ではないとする意見書を提出した。②学生数・校舎の規模等の具体的に提案している大学もあるため、引き続き大学誘致の実現に努めていく。

フラット35子育て支援型について

問 近居支援として、国土交通省が今年度より始めた、自治体が要件を満たす施策を用意すれば、住宅購入者が住宅金融支援機構のフラット35の利子補助を受けられる制度がある。

定住促進施策として活用できるのではないかと。現在、子育て世帯の定住支援施策の検討を行っている。その支援策のひとつとして、本制度の費用対効果や他自治体の取り組み状況を踏まえて検討したい。

すみだ北斎美術館関連について

問 ①今年度の入館者数の見込みは。②公開承認施設の承認に向けて重要文化財の展示が必要だが、現状は。③今年度の寄付金の見込みと、海外からの寄付に対する取り組みは。④ミュージアムショップが好調と聞いている。区内生産品の積極的な販売を行ってほしいが状況は。

答 ①今年度は24万人を見込んでいる。昨年11月の開館から1年間の入館者は35万人の見込み。②公開承認施設の承認は、指定管理者の公募の際の要求水準としているので、重要文化財の展示を強く求めていく。③寄付金は当初予算で1億4500万円と見込んでいたが、8月までの実績から2億5000万円の見込みである。海外からの寄付についてはさまざまな課題があるため、まずは海外での認知度向上の取り組みを進めたい。④現在の事業者は約半数が区内事業者。新規参入者向け事業者説明会の開催を予定しており、今後も積極的に区内事業者の商品採用に向けた取り組みを進める。

中学生海外派遣事業について

問 今年度から17年ぶりに中学生海外派遣制度が再開された。①今後の課題は。②ICT機器を活用し、現地へ行った生徒と、墨田区に残った生徒が体験を共有する仕組みはできないか。

答 ①派遣生が学んだことを将来にわたるように地域や学校に還元するかが課題である。②派遣時期が夏季休業中なので、実施時期や方法など課題はあるが今後実現したい。その他、社会資本整備総合交付金について、(仮称)総合運動場について、保育人材の確保について質問した。

一般質問



墨田区議会議員
中沢 えみり

東京2020オリンピック・パラリンピックについて

問 ①大会準備―京都や組織委員会との連携や庁内準備態勢、人員体制について。

問 ②オリンピック・パラリンピック地域協議会の内容と今後の取り組みについて。

問 ③学校教育におけるオリンピック・パラリンピック関連事業について。

問 ④競技会場を有する、本区の交通体系、危機管理、安全対策について。

答 ④住民生活に係る調整や対処要領策定等、安全・安心な大会運営に向け東京都等と連携を図っていく。

問 ⑤ホストタウン登録について。大会参加国等との交流等を通じ、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現を図ることを目的としたホストタウンの登録は、財政措置の問題等もあるが、今後の本区の更なる発展に向けて大きな効果が期待できる。

答 ⑤ホストタウンは、オリンピックとの交流を通じて相互に文化を通じ共生を学ぶことができるなど、レガシーの観点からも有効だと考える。これまでも文化や観光、教育などの観点から庁内で検討してきた。実現性やホストタウンの効果、また財政的な面も含めてその可能性を検討していきたい。

問 大会期間中のボランティアについて。

問 ⑦各種団体との連携や体育協会内の医事委員会設置について。

問 ⑧大会と区の観光分野との連携について。

問 ⑨スペシャルオリンピックスとデフリンピックの周知について。

一般質問



墨田区議会議員
佐藤 篤

区長の予算調製権について

問 「地方議会が変われば自治体が変わる。自治体が変わればまちが変わる」まさに地方創生は地方議会からとの観点の下に、近年、議員提案条例の機運が高まっている。そのような中、議員提案による条例と区長に専属する予算調製権が相克した場合、区長は、①どのような判断基準の下に、当該条項について見解を述べることとなるのか。また区長は、②議員提案条例に耳を傾け、区長だけでは捕捉しきれない多様な民意を政策に落とし込んでいくことが必要だと考えるが見解を問う。

答 ①判断基準としては、地方自治法の趣旨に照らして、二元代表制における区長と議会のそれぞれの責任と権限の均衡における区長の予算調製権の範囲を超えていないか、また、地方自治体としての団体意思、つまり、「区民の総意」が適正に反映されているかという2点である。②指摘についてはまったく同感であり、区長と議会は車の両輪であるという認識のもとに、区政の発展に向け、区議会とは、緊張感を持って議論を重ね、均衡と調和を保持しつつ円滑な区政運営に取り組んでいく。

このほか、基本構想等のあり方について、名誉区民等について、町会及び自治会の振興について、建築基準法と旅館業法の関係について、質疑した。

23区で唯一大学のない本区にとって、産学官連携、産業の活性化等、大学誘致は長年の悲願です。都心の大学新增設抑制を原則とした「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」の閣議決定を受け、区長から文部科学及び内閣府特命担当大臣に要望書が提出されました。その他、補正予算審査、新保健センター等複合施設のパブリックコメントなどを議論しました。

企画総務委員会



写真左より／瀧澤良仁委員長、坂井ユカコ委員、木内清委員、

**常任委員会
ダイジェスト**

第三回定例会の各常任委員会では、両国リバーセンター、大学誘致、墨田区新保健センター等、観光拠点創出と交通網の整備、福祉と健康の増進、産学官連携による地場産業の発展等、本区の将来に大きく関わる議論がなされました。

いま本区には、2020オリンピック・パラリンピック東京大会に合わせ、国や都、民間活力が連携する事業が集中しています。この好機を逃がさず、関連施策をさらに実効性のあるものとし、本区の発展に繋がるよう、わが会派中心となり、議論を進めてまいります。

地域子ども文教委員会

今後における生涯学習事業のあり方・(仮称)総合運動場等整備事業の進捗報告・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組状況・墨田区保育所等整備計画の見直し等・(仮称)子ども未来館整備の進捗状況・総合教育会議の開催・平成30年度使用墨田区立小学校「特別の教科道徳」教科用図書採択などの報告事項を審議しました。



写真左より／しもむら緑委員、坂下修委員、福田はるみ委員長、

年内に錦糸町駅周辺の北斎通りに1カ所、京葉道路と四つ目通りの交差点周辺に3カ所、合計95台分の駐輪場が整備されます。この第三種自転車駐車場は非常に費用対効果が高く、整備の推進により放置自転車の減少が期待されます。その他、すみだビジネスサポートセンターの運営状況、観光分野における台東区との連携協定の締結等の報告を受け議論しました。

産業都市委員会



写真左より／加藤拓委員、中沢えみり副委員長、樋口敏郎委員

区民福祉委員会

「介護報酬のプラス改定を求める意見書の提出に関する陳情」を審議したほか、平成30年度から始まる国民健康保険の制度改革等について質疑しました。陳情については、概ね願意は理解できますが、国への意見書の提出にあたっては、これ以外の区独自の課題も検討する必要があることから、次回定例会(12月)までに調査することとなりました。



写真左より／佐藤篤副委員長、沖山仁委員、田中邦友委員

kids

両国子育てひろばの仮施設について

リバーセンタープロジェクトの複合拠点施設の整備中、両国子育てひろばは横網一丁目2番の隅田川緑道公園等に2階建て(延床面積約790㎡)に仮移転します。仮移転は平成30年5月頃の予定です。

区議会改革に取り組んでいます

墨田区議会では現在、議会改革特別委員会を設置し、議会の基本的ルールを定める「議会基本条例」の制定に向けて、鋭意議論を進めております。具体的には、①開かれた区議会、②議会活

動の活性化を主軸とし、情報発信、区民ニーズの把握、議決・監視・政策立案機関としての機能、効果的で効率的な議会運営といった観点を特に強化します。来年2月及び4月には、区内公共施設で議会を行う取組

も予定されています。



議会改革特別委員会…(左から)坂井ユカコ委員・佐藤篤委員・樋口敏郎委員長・加藤拓副委員長・しもむら緑委員

Topics

全国市議会議長会より会派メンバー二名が表彰されました。誠におめでとうございます。



30h



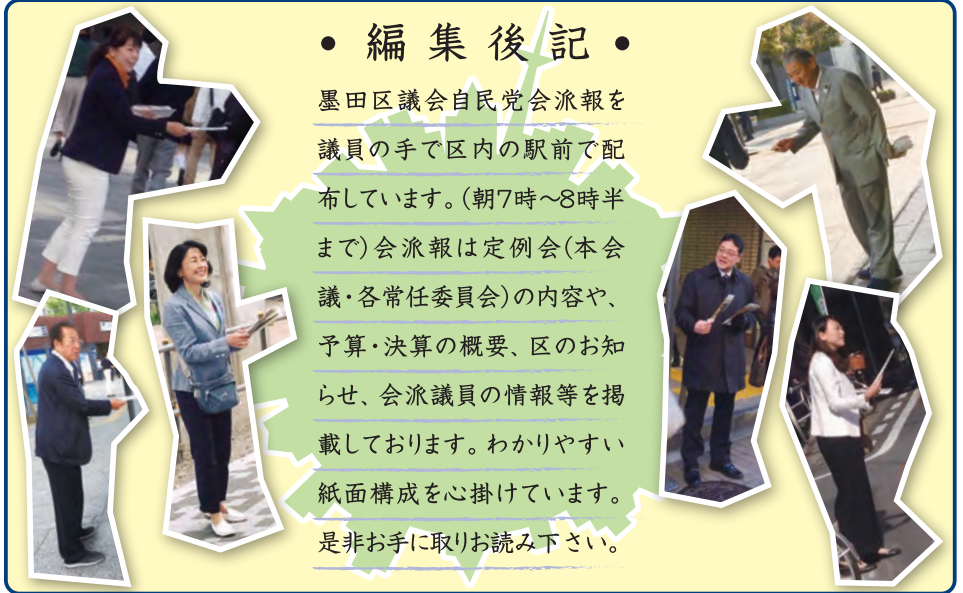
10h

特別表彰 在職30年
木内 清議員

一般表彰 在職10年
福田 はるみ議員

編集後記

墨田区議会自民党会派報を議員の手で区内の駅前で配布しています。(朝7時~8時半まで)会派報は定例会(本会議・各常任委員会)の内容や、予算・決算の概要、区のお知らせ、会派議員の情報等を掲載しております。わかりやすい紙面構成を心掛けています。是非お手に取りお読み下さい。



すみだ自民党議員紹介

墨田区議会自由民主党の所属議員です。お近くの議員にご相談ください。



田中 邦友

- 幹事長・議会運営委員会委員長
 - 区民福祉委員会委員
 - 都区制度改革等特別委員会委員
 - 決算特別委員会委員
- ☎八広1丁目39番17号
☎03-3616-7014



木内 清

- 監査委員
 - 企画総務委員会委員
 - 災害対策特別委員会委員
- ☎本所2丁目10番7号401号室
☎090-3060-8434



坂下 修

- 地域子ども文教委員会委員
 - 都区制度改革等特別委員会委員
- ☎向島3丁目18番10号
☎03-3625-1810



瀧澤 良仁

- 企画総務委員会委員長
 - 災害対策特別委員会委員
 - 決算特別委員会委員
- ☎墨田5丁目33番4号
☎03-3611-4003



中沢 えみり

- 産業都市委員会副委員長
 - 都区制度改革等特別委員会委員
- ☎堤通1丁目5番9号
☎080-5008-9930



福田 はるみ

- 副幹事長・議会運営委員会委員
 - 地域子ども文教委員会委員長
 - 災害対策特別委員会委員
 - 決算特別委員会委員
- ☎業平4丁目5番16号
☎03-3618-6125



樋口 敏郎

- 産業都市委員会委員
 - 議会改革特別委員会委員長
 - 決算特別委員会委員
- ☎八広3丁目6番3号
☎03-3617-4129



沖山 仁

- 墨田区議会議長
 - 区民福祉委員会委員
 - 災害対策特別委員会委員
- ☎京島1丁目39番1号918号室
☎03-3617-6558



坂井 ユカコ

- 副幹事長・議会運営委員会委員
 - 広報部会長 ● 企画総務委員会委員
 - 議会改革特別委員会委員
 - 編集長
- ☎東駒形2丁目2番4号
☎03-3622-7063・090-3617-4313



佐藤 篤

- 区民福祉委員会副委員長
 - 議会改革特別委員会委員
- ☎京島3丁目18番4号
☎090-8567-8293



しもむら 緑

- 地域子ども文教委員会委員
 - 議会改革特別委員会委員
 - 決算特別委員会委員長
- ☎亀沢4丁目22番8号608号室
☎080-2443-0212



加藤 拓

- 副幹事長・議会運営委員会委員
 - 政務調査部会長
 - 産業都市委員会委員
 - 議会改革特別委員会副委員長
 - 決算特別委員会委員
- ☎緑1丁目2番12号503号室
☎050-1334-9640

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党

ホームページも
チェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

